

夏休み！ 作業療法のことを もっと知ってほしい キャンペーン2018 ～活動報告～



南部ブロック長 鈴木 香織

協力施設一覧

今年で6年目となる作業療法の啓蒙活動「夏休み！作業療法のことをもっと知ってほしいキャンペーン2018」（通称 夏キャン）が、会員の皆様にご協力いただき今年も開催いたしました。

「夏キャン」は県内5校（7/15 目白大学、7/21-7/22 上尾中央医療専門学校、7/29 日本医療科学大学、8/4-8/5 文京学院大学・埼玉県立大学）のオープンキャンパスの場に東西南北ブロックのスタッフが伺い、作業療法士になりたいまたは興味がある高校生やご家族に仕事の内容やその魅力などを直接お話しするものです。また百聞は一見にしかずということで希望される方は実際の作業療法場面を見学できるよう、県内54施設にご協力いただき見学にご案内させていただきました。今年では合計125名の高校生を現場見学につなぐことができました。現場見学の対応をしていただいた皆様、本当にありがとうございました。

高校生と面談や見学対応させていただいた個人的な感想として、作業療法士になりたいと思い真剣に話を聞いたり見学している高校生の姿を見ていると元気をもらえ自分の仕事を振り返る機会になりました。つい先日、今年の「夏キャン」で面談と私の職場を見学にみえた高校生から、学校に合格したことの報告のお手紙をいただきました。「一人前の作業療法士になれるようがんばります」と決意が書いてあり、5年後埼玉で一緒に働けたら嬉しいなと思っています。

作業療法士を志す方が増えるよう、来年度も「夏キャン」はブラッシュアップしながら行っていくと計画を立てております。今後も皆様のご協力いただき作業療法の啓蒙活動を続けていきたいと考えております。ご協力ありがとうございました。



<東部ブロック> 16施設

- ・白岡中央総合病院
- ・蓮田よつば病院
- ・春日部ロイヤルケアセンター
- ・新久喜総合病院
- ・リハビリテーション天草病院
- ・埼玉回生病院
- ・久喜すずのき病院
- ・獨協医科大学埼玉医療センター
- ・リハビリこんぱす訪問看護ステーション
- ・吉川中央総合病院
- ・越谷誠和病院
- ・八潮中央総合病院
- ・ケアセンター八潮
- ・メディカルピア草加病院
- ・三郷ケアセンター
- ・蓮田一心会病院

<南部ブロック> 15施設

- ・彩の国東大宮メディカルセンター
- ・埼玉県立精神保健福祉センター
- ・埼玉県済生会川口総合病院
- ・上尾中央総合病院
- ・戸田中央リハビリテーション病院
- ・さいたま市立病院
- ・特別養護老人ホーム道合さくらの杜
- ・埼玉県総合リハビリテーションセンター
- ・さいたま記念病院
- ・伊奈病院
- ・ハートケア東大宮
- ・指扇病院
- ・東川口病院
- ・上尾中央第二病院
- ・ダイアリー

<北部ブロック> 6施設

- ・関越病院
- ・埼玉医科大学病院
- ・埼玉医科大学国際医療センター
- ・丸木記念福祉メディカルセンター(身体障害 精神障害)
- ・熊谷総合病院
- ・ルネサンス通所リハビリ

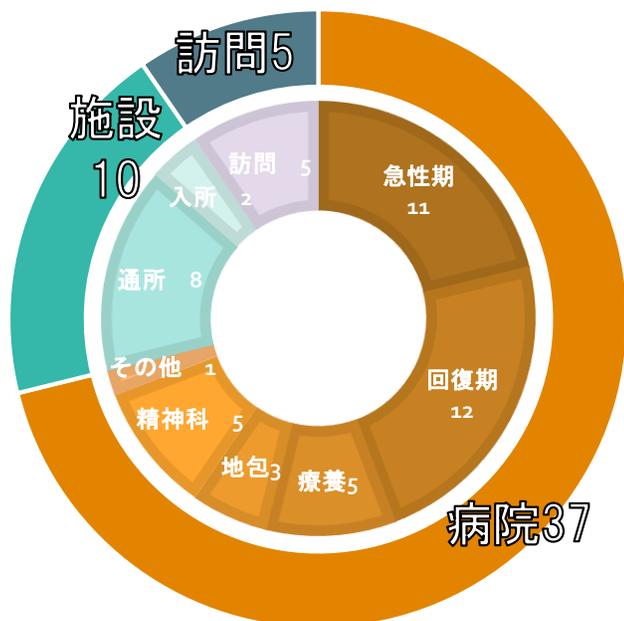
<西部ブロック> 16施設

- ・所沢ロイヤル病院
- ・イムスケアふじみの
- ・明生リハビリテーション病院
- ・TMG あさか医療センター
- ・国立病院機構 埼玉病院院
- ・新座志木中央総合病院
- ・飯能老年病センター
- ・埼玉医科大学総合医療センター
- ・笠幡病院
- ・飯能靖和病院
- ・新座病院
- ・東所沢病
- ・原田病院
- ・大生病院
- ・富家病院
- ・あさひ病院

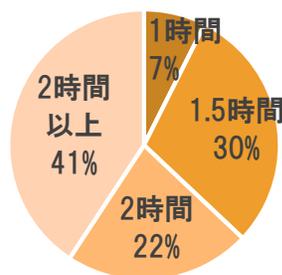
受け入れ施設アンケート結果

回答率
61.11%
協力施設 54
回答数 33

受け入れ施設の属性



時間について



見学内容について



見学者の様子について

- 実際に患者さんに関わってもらい楽しそうだった。
- OTの仕事や役割など、具体的に分かったという意見もあり、概ね良かった。
- OTも利用者様も楽しそうにしているという感想が聞かれ働いた後のOTのイメージがついた様子でした。
- 実際に患者様の作業療法の場面を見学して、作業療法でどのようなことを行うかイメージができた様子。

(一部抜粋)

高校生見学についての感想

- 啓蒙活動として素晴らしいと思います。今後も協力させていただきます。
- ワクワクしながら話を聞く学生さんに、職員側も元気をもらった。
- 老健OTの取り組みが幅広い為、こちらも説明や見学対象者の選定を工夫していく必要があると思いました。
- OTになりたいと思って見学に来ている方が、非常に熱心に話を聞いていたのが印象的でした。
- しっかりと将来を考えている学生が多く、感心しました。
- 見学に来た高校生は皆意識が高かった。実際の現場を見てもらい体験してもらうこの企画は素晴らしい。
- 喜んでくれたので良かった。今後も受け入れる体制を作っていきたい。
- 私どもも未来のOTの第一歩を応援する役目の一役を担いたい。

(一部抜粋)

高校生アンケート結果

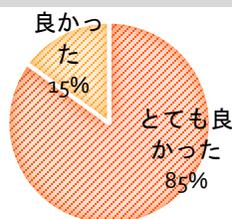
回答率

32%

見学者 125 名

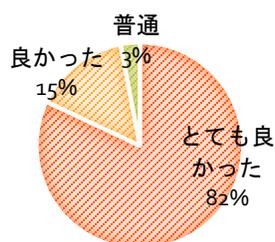
回答数 40 件

Q. オープンキャンパスで病院・施設見学の申し込みができることについて、どう思いますか？



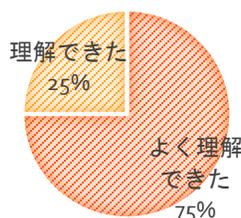
- ・気軽に申し込む事ができた。
- ・現場を見学できてよかった。
- ・自分では見学をどう申し込んでいかわからないからよかった。
- ・相談しながら決められるのがよかった。
- ・自分の夢について深く掘り下げることができる。
- ・実際に仕事が見れるのは良いと思った。
- ・見学したい領域を選べるのが良かった。(一部抜粋)

Q. 病院・施設見学で、作業療法士の対応はいかがでしたか？



- ・丁寧にいろいろ教えていただいた
- ・質問に全て答えてもらえた
- ・優しく接していただいた
- ・体験して作業療法士のことがわかった
- ・優しく、OT 室はアットホームな雰囲気でした、緊張もほぐれた (一部抜粋)

Q. 病院・施設見学で、作業療法士という職業が理解できましたか？



- ・実際に作業療法士の方と一緒に患者さんとリハビリを行うことで仕事内容や職場でどのような雰囲気などを知ることが出来た
- ・生で作業を見れてわかったことが多かったです。
- ・間近で治療が見れたり、患者さんが私たちに向けてお話をしてくださいました！
- ・作業療法士の全てを見た訳ではないが、以前よりも確実に作業療法士を理解できた。
- ・患者さんと実際に触れ合っとういところに視点を置いて工夫しているかなどがわかったから (一部抜粋)

Q. 今回の病院・施設見学について、感想をお聞かせ下さい。

- ・患者さんと一緒に活動とお話することが出来て、とても楽しかった。笑顔を引き出せる OT になりたい。
- ・作業療法士という仕事についての理解が深まった。とても貴重な経験ができた。
- ・実際に目で見て作業療法士は普段こんな仕事をしているのだとよく知ることが出来ました。
- ・とても親切に教えてくださって興味が深まったのでいい経験になりました
- ・作業療法士についてもっと詳しくなれた。色んな人と連携してやるのでやはりコミュニケーション能力が必要だと感じた。
- ・より作業療法士について理解することができた。OT になれるよう頑張ります。
- ・リハビリに励む方に寄り添っている姿を見て、人を支え送り出すことができる作業療法士の良さを見れた反面、職種の責任や難しさを学べた。
- ・患者さんのことを一生懸命みて、楽しみながらリハビリをしている姿をみて、患者さんのことをすごく見ているなと思った。
- ・作業療法士とお話する患者さんはとても明るく素敵な表情をしていました。
- ・ここで仕事をしたいと思い、より勉強を頑張ろうと思った。
- ・常に周りを見て気を配る作業療法士さんは、とてもかっこよかった。
- ・今回を機に改めて作業療法士になるという夢に向かって頑張ろうと思いました。
- ・患者さんが笑顔で楽しそうに話しているのを見るとこちらも笑顔になりました。作業療法士になりたいと改めて思いました。
- ・精神科の作業療法士になりたいという思いが強まった良い経験だったと思います。
- ・実際にお話を聞いたり見たりして、決意が固まりつつあります。こちらの見学に行くことができ、本当に良かった。

(一部抜粋)

夏キャン活動風景

